

## 自己評価報告書

平成23年 5月 18日現在

機関番号：20104

研究種目：基盤研究（B）一般

研究期間：2008～2011

課題番号：20330107

研究課題名（和文）「世代間の育児支援」からみた祖父母とその子世代の関係構築に関する実証的研究

研究課題名（英文） The intergenerational support of child-rearing for parents

## 研究代表者

小野寺 理佳 (ONODERA RIKA)

名寄市立大学・保健福祉学部・教授

研究者番号：80185660

研究分野：社会科学

科研費の分科・細目：社会学：社会学

キーワード：祖父母、育児支援、世代間関係、ジェンダー、保育、親子関係

## 1. 研究計画の概要

## (1) 目的

本研究の目的は、現代社会における祖父母世代とその子世代（孫の親世代）との関係を、「世代間の育児支援」を軸として明らかにすることである。「世代間の育児支援」に焦点をあてるのは、家族の多様化（離婚や再婚、非婚の増加、それに伴うシングルペアレントの増加など）によって「育児」のあり方が大きく変わりつつあるからである。その際、①祖父母世代の動向を特に考慮、②日本とスウェーデンとの比較、③都市部と過疎地域との比較、の3点を特徴とする。

## (2) 本研究の特徴

①祖父母に注目するのは、家族の多様化を受けて、公的支援がカバーしきれない部分を担う存在として、祖父母の重要性が今以上にクローズアップされる可能性が高いと考えるからである。

②比較対照先としてスウェーデンを取り上げるのは、家族の多様化の状況や社会福祉サービスの違いが「世代間の育児支援」にもたらす影響を探るためである。

③都市部と過疎地域という比較軸を設けるのは、都市部と過疎地域では、家族形態が異なり、働き方も人々のつながり方も異なり、そこで受けられる社会サービスの量・質も異なると考えられるからである。

## 2. 研究の進捗状況

## (1) 平成20年度

北海道名寄市と旭川市の17小学校、7幼稚園、10保育所において配布調査をおこなった。対象者は、通学・通所児の父母と祖父母である。小学校については児童も対象者とした。

分析の結果、多くの先行研究と同様に本調

査においても、父方より母方、祖父より祖母の方が多くの支援を提供しており、なかでも母方祖母が最も多くの支援を提供していることが明らかとなった。祖父母は孫への愛情から支援をしているが、特に母方祖母の場合は、それに加えて、実娘の就労と育児の両立への理解と協力が支援動機となっている。女性の就労継続やキャリアアップには、まだ私的な育児支援に頼らざるを得ないところがある実態が確認された。文章化はほぼ終了した。

## (2) 平成21年度

スウェーデンのストックホルム市とエステルズド市において、コミュニンの保育所担当部署での聞き取り、保育所における職員への聞き取りと配布調査をおこなった。聞き取り内容と回収票の翻訳作業を完了し、分析を進めている。

さらに、平成20年度実施の国内調査の祖父母回答者の一部を対象とする追加配布調査をおこない、データ整理中である。

## (3) 平成22年度

平成21年度に引き続き、スウェーデンのストックホルム市とエステルズド市の保育所において聞き取りと配布調査をおこなった。21年度は機関調査中心であったが、22年度は通所児の父母と祖父母への聞き取りと配布調査を実施した。聞き取り内容の翻訳作業は完了し、現在は、回収票の翻訳作業が進行中である。回収票の翻訳作業とデータ入力完了後に分析をはじめの予定である。

また、平成20年度に実施した調査と同内容の配布調査（父母と祖父母対象）を札幌市内の22公立保育所においておこなった。回収票については、現在入力作業を進めているとこ

るである。20年度と21年度の国内調査のデータとあわせて分析を進める予定である。

[その他]

### 3. 現在までの達成度

現時点における達成度をみると、おおむね順調に進展しているといえる。国内とスウェーデンにおける諸調査に関しては予定通り実施された。データの整理と分析も順次進めてきているが、スウェーデン語で記入された回収票の翻訳とデータ入力の作業がやや遅れている。

### 4. 今後の研究の推進方策

最終年度はデータの取りまとめの作業が中心となる。分析作業に必要な時間を確保するには、データ整理・入力作業を急ぐ必要がある。翻訳やデータ入力などを担当してくれる協力者と密に連絡をとり、これらの諸作業をできるだけ早く完了させ、分析と文章化を効率的に進めていきたい。

### 5. 代表的な研究成果

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

[雑誌論文] (計 件)

[学会発表] (計 件)

[図書] (計 件)

[産業財産権]

○出願状況 (計 件)

名称：

発明者：

権利者：

種類：

番号：

出願年月日：

国内外の別：

○取得状況 (計 件)

名称：

発明者：

権利者：

種類：

番号：

取得年月日：

国内外の別：